

畑作構造転換事業に関する事業評価総括表

I 省力・効率作業体系の導入支援

事業実施主体名	品目	地区	成果目標の達成状況				事業計画の妥当性	適正な事業執行	都道府県知事の意見			
				基準値 令和元年度	目標値 令和5年度	実績値 令和6年度				達成度合 %		
株式会社タナカ農産	種子用ばれいしょ	八代市地区	成果目標取組1	①種子用ばれいしょの作付面積を0.4ha以上増加	18.3ha	20.3ha	19.4ha	55%	0	1	令和6年度は自社生産面積を増加したが、前年まで委託を受けて生産を行っていた方が種子生産をやめられたので、合計の生産面積は目標に達しなかった。令和7年度については、自社のほ場での生産面積を21.1haまで増加させており、目標を達成する見込みである。	
			②									
			成果目標取組2	①								
				②								
			成果目標取組3	①								
				②								

注1：それぞれの事業実施主体の取組について、適宜、行を追加または削除し、設定した成果目標の評価結果を記載すること。

注2：「事業の妥当性」及び「適正な事業の執行」の欄については、事業が適切に実行された場合には1を、それ以外の場合には0を記入すること。

注3：都道府県知事が災害により事業計画で定めた方法では評価が困難と判断し、代替案で事業評価した場合は、代替として使用した事業評価の検証方法及び評価結果が分かる資料を添付すること。